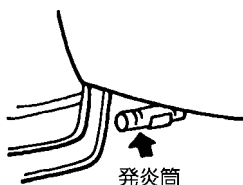


●発炎筒の使いかた.....	218
●道路で故障したときは.....	219
安全な場所に退避できないとき.....	219
一般の道路で故障したとき.....	219
高速道路や自動車専用道路で故障したとき... ..	219
踏み切りや交差点でエンストしたとき.....	220
踏み切りで出られないとき.....	220
●けん引するときは.....	221
他車にけん引してもらうとき.....	221
後ろ側のフックについて.....	223
●バッテリーがあがったときは.....	224
●オーバーヒートしたときは.....	226
●ヒューズを交換するときは.....	227
●工具・ジャッキ・スペアタイヤについて.....	229
格納場所.....	229
スペアタイヤ（2WD車）.....	230
ジャッキアップのしかた.....	232
●パンクしたときは.....	235
タイヤ交換のしかた.....	235
タイヤ応急修理のしかた（e・4WD車）.....	239
●事故がおきたときは.....	244

発炎筒の使いかた

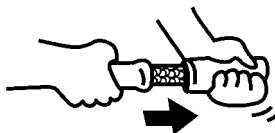
故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

- ①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。



TCA0157Z

- ②本体を回しながらケースから引き抜きます。



TCA0158Z

- ③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。



TCA0159Z

警告

- ・おさまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- ・可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- ・点火は必ず車外で行い、点火後は顔や体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- ・トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

知識

- ・点火後は約5分間燃え続けます。発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- ・発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

道路で故障したときは

道路で故障したときは、必ず安全な場所に車を退避させてください。ただちに非常点滅表示灯などで、後続車に危険を知らせてください。

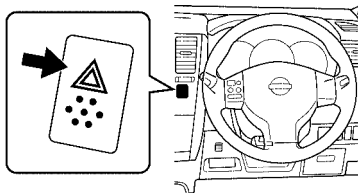
安全な場所に退避できないとき

車が安全な場所に移動できないなど緊急を要するときは、発炎筒で後続車に知らせてください。

●発炎筒の使いかた…218ページをお読みください。

一般の道路で故障したとき

- ①車を広場や路肩など安全な場所に止め、非常点滅表示灯を点滅させてください。
- ②安全を確保後、救援を頼みます。



ESG0882Z

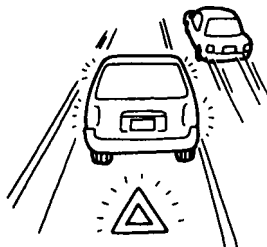


アドバイス

・動けないときは、付近の人に押しってもらい、安全な場所に移動してください。

高速道路や自動車専用道路で故障したとき

- ①車を路肩など安全な場所に止め、非常点滅表示灯を点滅させ、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置いてください。

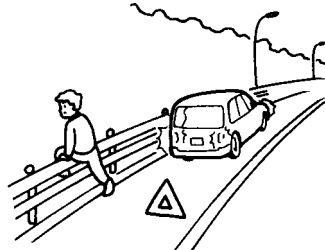


TCA0210Z

知識

- ・停止表示板（停止表示灯）での表示は法律で義務づけられています。
- ・停止表示板（停止表示灯）は車載されていませんので、必要に応じて準備してください。

- ②全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。



TCA0211Z

- ③安全を確保後、救援を頼みます。

目次

安全・快適力アップのために

走行する前に

走行するとき

室内装備の

車と上手なつきあいが手な

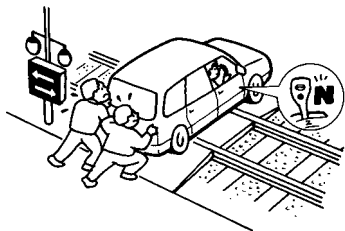
万一時

付録

さくいん

踏み切りや交差点で エンストしたとき

- ①あわてずエンジンをかけ直してみます。
- ②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押ししてもらい安全な場所に移動してください。このときセレクトレバーを**N**にしてください。



TCA0551Z

- ③安全な場所に移動後、救援を頼みます。



注意

- ・エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドルの操作が重くなりますので注意してください。

踏み切りで出られないとき

- ①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
- ②車に備え付けの発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。
●発炎筒の使いかた…218ページをお読みください。



TCA0212Z

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。

他車にけん引してもらうとき



注意

- けん引してもらうときは、キーを抜かないでください。ハンドルがロックされ操作ができなくなり危険です。
- エンジンが停止しているとブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- e・4WD車はトレーラーに車載するか、4輪接地の状態でけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。



注意

- インテリジェントキー付車はイグニッションノブが LOCK 位置でバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、イグニッションノブを回してステアリングロックを解除し、ハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中はイグニッションノブを LOCK 位置にしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。



アドバイス

- けん引してもらうときは、速度 30km/h 以下、距離 30km 以内に行ってください。高速走行や長距離走行をすると、トランスアクスルが破損することがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- トラックや大型 4WD 車など、けん引フックの位置が高い車両でのけん引はしないでください。ロープでバンパーを傷つけるおそれがあります。
- けん引ロープはできるだけソフトロープをお使いください。

目次

安全・快適カ
ライフのため

走行する前

走行する時

室内装備の
使いかたつ車との上手な
つきあ

万のとき

付録

さくい

- ①e・4WD車は2WDに切り替えてください。



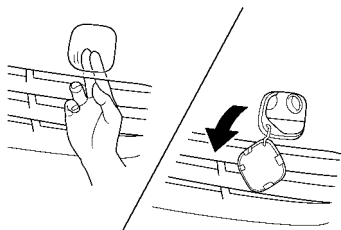
注意

- ・e・4WD車で2WDに切り替わらないときは4輪車載をしてください。
- e・4WD…115ページをお読みください。

- ②ねじ込み式けん引フックを付けます。

- 1) カバーを外します。

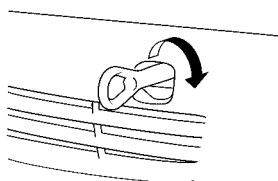
- ・バンパーのすき間から指を入れ、カバーの内側から押し出すように外します。



ESE0693Z

- 2) けん引フックを車両に付けます。フックは車載工具にあります。けん引フックをホイールナットレンチを用いて確実に取り付けます。

- 工具…229ページをお読みください。



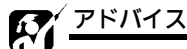
ESE0694Z

- ③自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。



注意

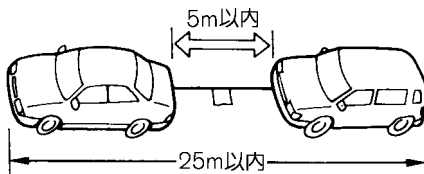
- ・指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。



アドバイス

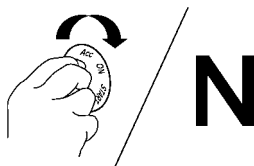
- ・ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

- ④ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず付けてください。



TSA2438Z

- ⑤キースイッチ（イグニッションノブ）をONにし、セレクトレバーをNにします。



ECE0142Z

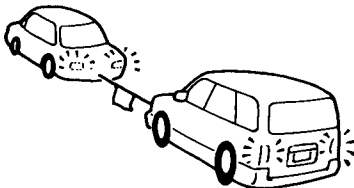
⑥パーキングブレーキを解除します。



警告

- ・パーキングブレーキをかけたまま走行すると、ブレーキが過熱して効かなくなるおそれがあります。

⑦けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。



TCC0130Z



知識

- ・前の車のブレーキに合わせてブレーキを踏むと、ロープをたるませない運転ができます。

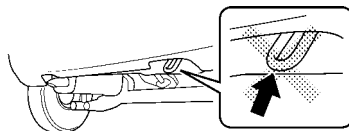
*使い終わったら、けん引フックを取り付けた逆の手順で取り外します。

後ろ側のフックについて

後ろ側のフックは車両輸送時の固定用です。

けん引には絶対に使わないください。

この車で他車をけん引することはできません。



ESE0695Z



アドバイス

- ・けん引用として使うと、車両を損傷するおそれがあります。

バッテリーがあがったときは

次のようなときは、バッテリーあがりです。

- *スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- *ライトがいつもより極端に暗いとき。
- *ホーンの音が小さい、又は鳴らないとき。

●処置のしかた

12V (ボルト) バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル (別売り) をつなぎ始動してください。

- ① キースイッチ (イグニッションノブ) をLOCKに戻します。
- ② ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

- ① 自車 (あがった) バッテリーの⊕端子
- ② 救援車 (正常な) バッテリーの⊕端子

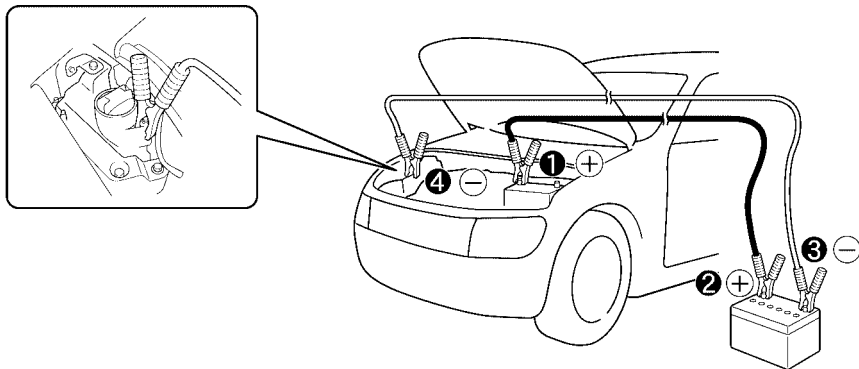
2本目

- ③ 救援車 (正常な) バッテリーの⊖端子
- ④ 自車のエンジン本体 (バッテリーから離れたステーなど)



警告

- ・ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ず守ってください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- *ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
- *ブースターケーブルを自車バッテリーの⊖端子に直接つながない。
- *ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。



- ③ 救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。
- ④ 自車のエンジンをかけます。
 - ・ エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどは OFF にしてください。
 - ・ エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。



アドバイス

- ・ インテリジェントキー付車は、スターターが回ってもエンジンが始動できない場合には、一旦イグニッションノブをAcc又は (OFF) に戻し、10 秒以上待ってから再始動してください。

- ⑤ ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。
- ⑥ 早めに日産販売会社で点検を受けてください。



警告

- ・ バッテリーを充電するときは、換気を十分行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- ・ バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をした後、医師の診療を受けてください。



注意

- ・ ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ・ ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ・ ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。



アドバイス

- ・ 押しがけでの始動はできません。
- ・ バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
- ・ インテリジェントキー付車はバッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、イグニッションノブを回せなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。

オーバーヒートしたときは

次のようなときは、オーバーヒートです。

＊高水温警告灯が点灯したとき。

●高水温警告灯…79ページをお読みください。

＊エンジンルームのすき間から蒸気が出ているとき。

警告

・エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンフードを開けるときは十分に注意してください。

やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

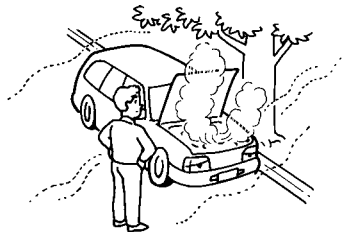
・エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

●処置のしかた

①ただちに安全な場所に停車します。

②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。

万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。

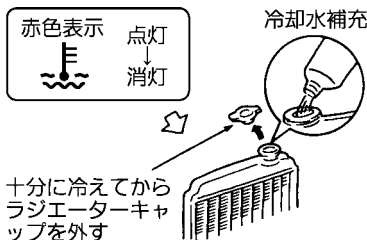


TCA0214Z

警告

・蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンフードを開けてください。

③高水温警告灯が消灯したらエンジンを止めしばらく待ちます。エンジンが十分冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。



TSC0005Z

④冷却水が不足しているときは、ラジエーターとリザーバータンクに冷却水を補充してください。

●ラジエーターとリザーバータンクの位置はエンジンルーム内配置図…249ページをお読みください。

アドバイス

・応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクランクを交換してください。

⑤走行中、再度高水温警告灯が点灯したときは、①～④の作業を繰り返して行ってください。

⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

ヒューズを交換するときは

ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。

故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

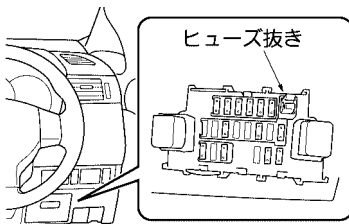
- この車には、スペアヒューズは付いていません。ヒューズについては、日産販売会社などでご購入ください。

●ヒューズボックスの位置

ヒューズボックスは運転席インストルメントパネル右下とエンジンルームにあります。

〈運転席足元〉

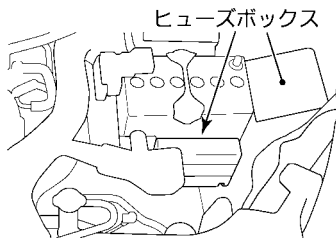
- 運転席インストルメントパネル右下のヒューズボックスのふたは、手前に引くと外れます。



ESG0886Z

〈エンジンルーム〉

バッテリーの手前側と右側にあります。



ESE0698Z

*イラストは、HR15DEエンジン車です。

知識

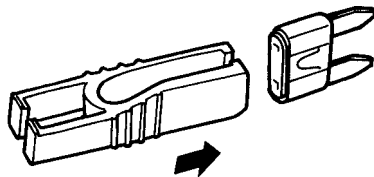
- バッテリー右側のヒューズを交換するときは、日産販売会社にご相談ください。

●ヒューズの位置

- ヒューズの位置はヒューズボックスのふたに表示してあります。
- 車種により、付いていないヒューズがあります。

●ヒューズの交換のしかた

- ①キースイッチ（イグニッションノブ）をLOCK位置にします。
- ②ヒューズボックスを開けます。
- ③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。

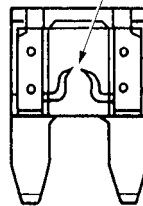
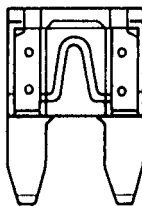


TSD0302Z

- ④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。

正常

ヒューズ切れ



TCA0169Z

目次

安全・快適力アップのため

走行する前に

走行するとき

室内装備の使いかた

車と上手なつきあいかた

万 one のとき

付録

さくいん



警告

- ・規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。



アドバイス

- ・ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。
- ・交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。



知識

- ・ヒューズの種類により、ヒューズの内部形状が異なります。

工具・ジャッキ・スペアタイヤについて

格納場所



注意

- ・工具、ジャッキ、スペアタイヤを使った後は、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

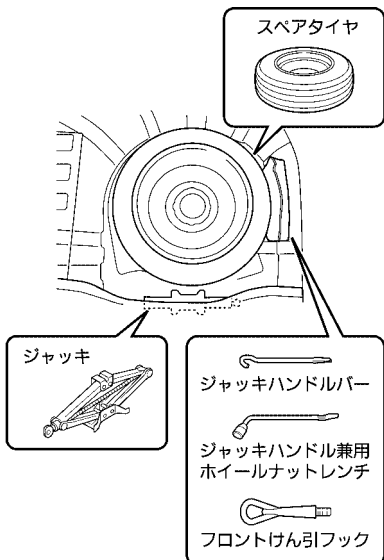


知識

- ・停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので、必要に応じて準備してください。

工具、ジャッキ、スペアタイヤ、タイヤパンク応急処理キットはラゲッジルームに格納されています。

＜2WD車＞



ECH0012Z

＜e・4WD車＞



知識

タイヤパンク応急修理キット

- ・修理剤ボトルには有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。
- 修理キットの使いかたは、タイヤ応急修理のしかた…239 ページをお読みください。
- ・タイヤパンク応急修理キットは、指定の格納場所に保管してください。



ZCE0480

目次

安全・快適カ
ライフのため

走行する前

走行する時

室内装備

車との上手な

万のとき

付録

さくい

スペアタイヤ (2WD車)

スペアタイヤは応急用タイヤを搭載してあります。

*e・4WD車にはタイヤ応急修理キットが付いたため、スペアタイヤは付きません。

○タイヤ応急修理のしかた…239ページをお読みください。

注意

- ・スペアタイヤの空気圧はときどき点検してください。また、年に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。長期間放置すると空気圧が減り、万一のとき使用できないことがあります。応急用タイヤの空気圧は 420kPa (4.2kg/cm²) です。
- ・タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。
- ・スペアタイヤを取り付けたときは、タイヤ接地部のたわみを確認してください。たわみが大きいときは空気圧が不足しています。すみやかに空気圧を調整してください。空気圧が不足したまま走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●応急用タイヤについて

応急用タイヤは、タイヤがパンクしたときに応急用として一時的に使うタイヤです。

間違った使いかたをすると、思わぬ事故につながるおそれがありますので、次のことを守ってください。

注意

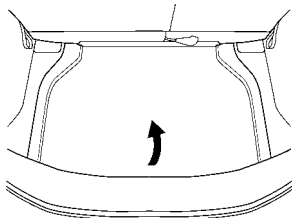
- ・応急用タイヤ及びホイールはこの車専用です。他車の応急用タイヤを使ったり、他車に使わないでください。
- ・応急用タイヤに交換したときは、100km/h以下で走行してください。
- ・応急用タイヤには、タイヤチェーンは取り付けられません。
- ・雪道、凍結路で前輪がパンクしたときは、応急用タイヤを前輪に使わず、後輪に付け、外した後輪を前輪に取り付けてください。
- ・応急用タイヤに交換したときは、できるだけ早く標準タイヤに戻してください。
- ・摩耗した応急用タイヤは、新品と交換してください。

アドバイス

- ・応急用タイヤに交換すると、車高が少し低くなります。地面の突起物などを乗り越えるときは、車体が接触しないように注意してください。

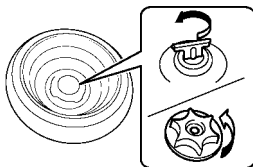
●スペアタイヤの取り出しかた

①ラゲッジルームのボードを取り外します。



ESE0701Z

②タイヤを固定しているクランプをゆるめてタイヤを取り外します。



ESH0367Z

*スペアタイヤを格納するときは、取り出したときと逆の手順で行ってください。



注意

- ・タイヤは重いので、取り出すときは正しい姿勢で行ってください。



アドバイス

- ・スペアタイヤはクランプでしっかりと固定してください。ゆるんでいると、走行の妨げになります。

ジャッキアップのしかた



警告

- ・ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ・ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。



注意

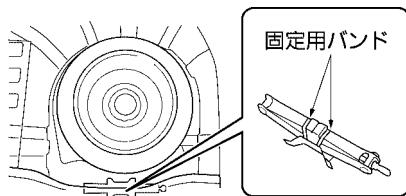
ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。

- ・ジャッキは必ず車載されたものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、車載されたジャッキは他車に使わないでください。
- ・ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
- ・平坦で硬いところに駐車して作業してください。
- ・使用前にパーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにしてください。
- ・輪止めなどで車を固定してください。
- ・ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
- ・人や荷物は必ず車から降ろしてください。

●ジャッキの取り出しかた

- ①ラゲッジルームのボードを取り外します。
- ②固定用バンドを外してジャッキを取り出します。

<2WD車>



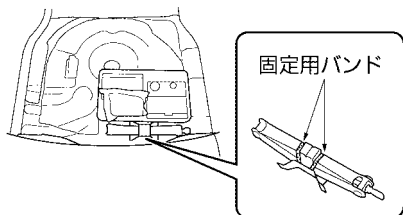
ECH0013Z



知識

- ・ジャッキの固定用バンドが取り外しにくいときは、スペアタイヤを取り出すと取り外しやすくなります。

<e・4WD車>

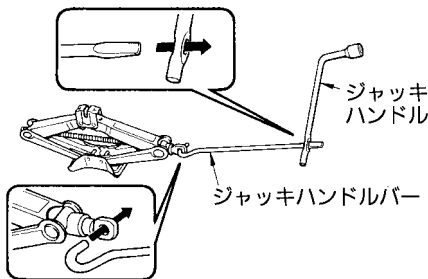


ESE1295Z

*格納するときは、取り出したときと逆の手順で行い、固定用バンドで確実に固定します。

●ジャッキハンドルのセットのしかた

- ・ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。



TCA0215Z

注意

- ・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。



アドバイス

- ・ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

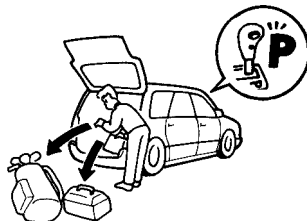
●ジャッキアップのしかた

交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平らな硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

注意

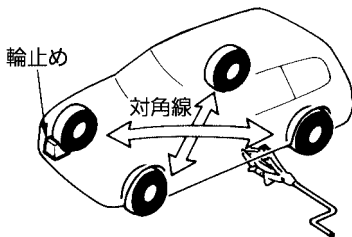
- ・やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

- ①パーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにし、エンジンを止めます。



TSB0311Z

- ②ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。
 - ・輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。



TSA2453Z

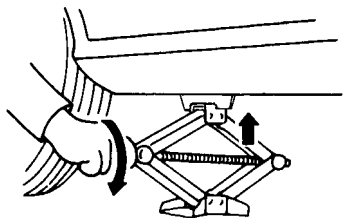
注意

- ・やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

知識

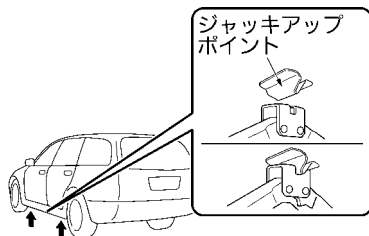
- ・輪止めは標準で搭載されておられないので必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

- ③ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。



TSC0026Z

〈ジャッキアップポイント〉

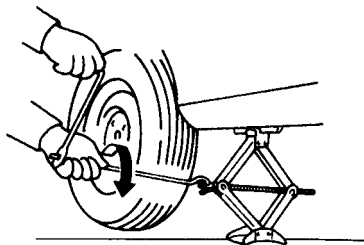


ESE0705Z

アドバイス

- ・ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体の変形するおそれがあります。

- ④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



TSC0027Z

注意

- ・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

パンクしたときは

パンクしたときの応急処置として、スペアタイヤ付車はタイヤをスペアタイヤに交換します。タイヤパンク応急修理キット付車はパンクしたタイヤを応急修理してください。

🔍タイヤ応急修理のしかた…239ページをお読みください。

タイヤ交換のしかた

⚠️ 注意

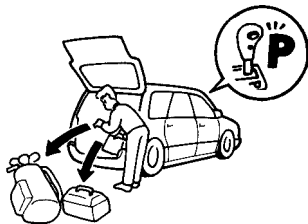
- ・タイヤ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。走行直後はホイールナットが熱いため、やけどやケガをするおそれがあります。

①交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平らな硬い場所）に停車します。

- ・人や荷物を降ろします。
- ・必要に応じて、非常点滅表示灯を点滅させ、停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。
- ・工具、ジャッキやスペアタイヤを取り出します。

🔍ジャッキアップのしかた…232ページをお読みください。

🔍スペアタイヤの取り出ししかた…231ページをお読みください。

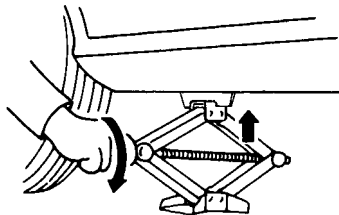


TSB0311Z

②ジャッキをセットします。

- ・ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。
- ・スペアタイヤをジャッキ近くの車体の下に置きます。

🔍ジャッキアップポイント…234ページをお読みください。

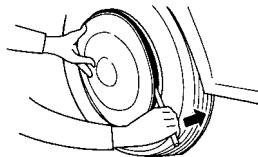


TSC0026Z

👤 アドバイス

- ・スペアタイヤを置くときは、ラベル貼付側を上にしてください。

③フルホイールカバー付車は、工具に布などをあてて、ホイールカバーを傷つけないように外します。



TCC0070Z

目次

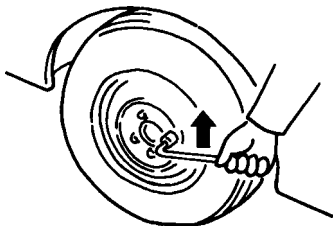
安全・快適カ
ライフのため

走行する前

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
上手な
あつかい万
一
の
時付
録さ
く
い
ん

- ④ホイールナットレンチで、全てのナットを反時計回りに約1回転ゆるめます。



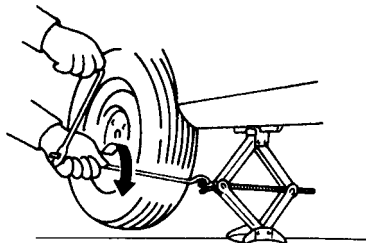
TCA0287Z



アドバイス

- ・タイヤを接地状態にして行います。

- ⑤ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。



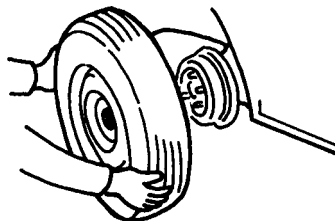
TSC0027Z



注意

- ・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをすることがあります。

- ⑥ナットを外し、パンクしたタイヤを外して車体の下に置きます。



TCA0178Z

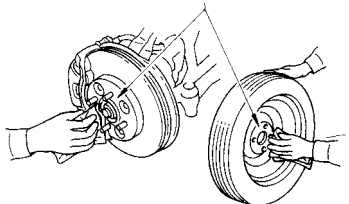


アドバイス

- ・タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にしてください。

- ⑦ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、スペアタイヤを取り付けます。

ホイールとハブの取付面



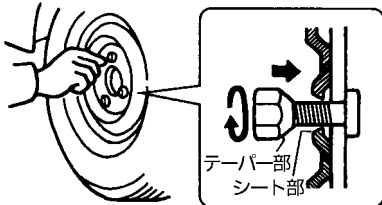
TCE0099Z



注意

- ・取付面が汚れていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。
- ・応急用タイヤは、ラベル貼付側が外側になるように取り付けてください。逆に付けると他の部品と当たり、思わぬ故障につながるおそれがあります。

- ⑧ナットのテーパー部分が、ホイール穴のシート部に軽く当たる程度まで、時計回りに回して締め付けます。



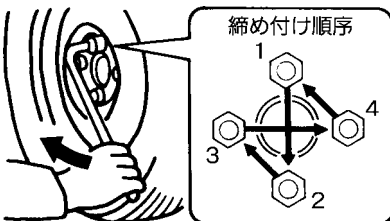
TSA2228Z



警告

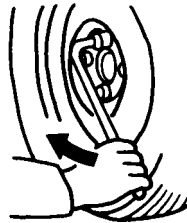
- ・ナットを取り付けるときは、ナットやボルトにオイルやグリスなどを塗らないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。

- ⑨ナットを、図の順序で2～3回に分けて締め付けます。



TSA2229Z

- ⑩ジャッキを下げます。
 ・さらにナットを⑨の締め付け順序で十分に締め付けます。
 ＊ホイールナット締め付けたルク 108N・m (11kg・m)



TSA2230Z



注意

- ・ジャッキを下げるときは、ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。



アドバイス

- ・ホイールナットレンチを足で踏んで回したり、パイプなどを使って必要以上に締め付けしないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

- ①パンクしたタイヤや使用した工具、ジャッキなどをラゲッジルームに格納します。



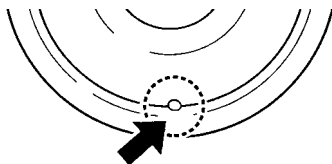
注意

- ・タイヤを取り付けてしばらく走行した後、ナットのゆるみがないか確認してください。

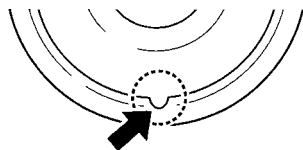


アドバイス

- ・応急用タイヤには、ホイールカバーは取り付けられません。
- ・応急用タイヤは、できるだけ早く標準タイヤに戻してください。
- ・標準タイヤにホイールカバーを取り付けるときは、エアバルブの位置を合わせてください。



TSA2491Z



TCA0480Z

タイヤ応急修理のしかた (e・4WD車)

タイヤトレッド部（接地面）に刺さった釘やネジなどによる軽度のパンクは、タイヤパンク応急修理キットで応急修理できます。

しかし本キットは応急修理を目的としているため、修理後はすみやかに日産販売会社又は専門の修理業者で点検、恒久修理を行ってください。

●**タイヤパンク応急修理キットの格納場所**…229ページをお読みください。

次の場合、応急修理はできませんので、日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。

- ・応急修理剤の有効期限が切れている場合
- ・約4mm以上の切り傷や刺し傷がある場合
- ・タイヤサイド部が損傷を受けた場合
- ・ほとんど空気の抜けた状態で走行した場合
- ・タイヤがリムの外側、又は内側へ完全に外れている場合
- ・リムが破損している場合
- ・タイヤが2本以上パンクしている場合

注意

修理キットについて

- ・応急修理キットは、搭載車両専用です。他の車には使用しないでください。
- ・応急修理キットは自動車用タイヤの空気充填や空気圧チェック以外で使用しないでください。
- ・応急修理キットはDC12V専用です。他の電源での使用はできません。
- ・水やほこりを避けて使用してください。
- ・分解、改造などは絶対にしないでください。
- ・コンプレッサーに衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- ・お子さまが誤って手を触れないように注意してください。

修理剤について

- ・飲むと健康に害があります。万一誤って飲んだ場合は、できるだけたくさん水を飲み、ただちに医師の診療を受けてください。
- ・万一目や皮膚に付着した場合には、水でよく洗い流してください。それでも異常を感じたときは、医師の診療を受けてください。

目次

安全・快適カ
ライフのため

走行する前

走行する時

室内装備

つ車とあ
の上手な

万のとき

付録

さくい

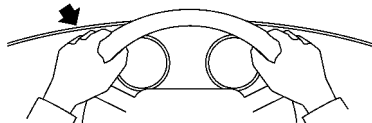
● 応急修理のしかた



アドバイス

- ・タイヤに釘やネジが刺さっている場合は、抜かずにそのまま修理してください。

- ①コンプレッサーのカバーを開け、中にある速度制限シールをはがし、運転者のよく見えるところに貼ります。



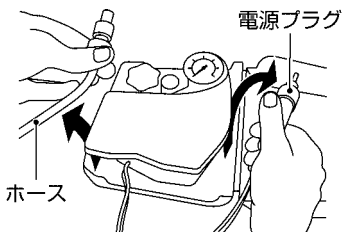
ZCE0342



注意

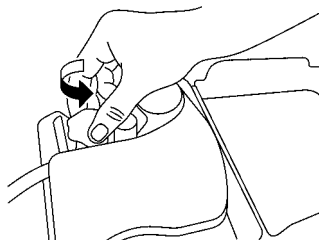
- ・ハンドルのセンターパッド部には速度制限シールを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。また、警告灯やスピードメーターが見えなくなる位置にも貼らないでください。

- ②コンプレッサーからホースと電源プラグを取り出します。



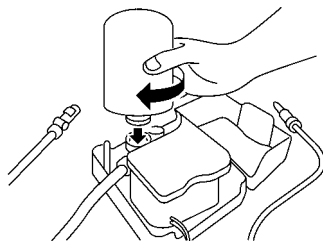
ZCE0343

- ③コンプレッサーから、ボトルホルダーのキャップを外します。



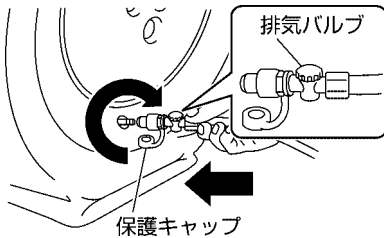
ZCE0344

- ④修理剤ボトルのキャップを外し、内ぶたをつけたままボトルホルダーに取り付けます。
(ボトルホルダーにねじ込むと内ぶたが破れます。)



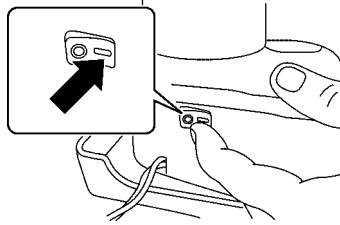
ZCE0345

- ⑤パンクしたタイヤのバルブからキャップを外します。
- ⑥ホース先端の保護キャップを外し、ホース（排気バルブが閉まっていることを確認してください）をパンクしたタイヤのバルブに確実にねじ込みます。



ZCE0346

- ⑦コンプレッサーのスイッチが OFF（「○」の位置）にあることを確認し、電源プラグを車内の電源ソケットに差し込みます。
- ⑧キースイッチ（イグニッションノブ）をAccにしてコンプレッサーのスイッチをON（「-」の位置）にし、タイヤを指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧させます。
- この際、実際の空気圧が測れるようにコンプレッサーを一時停止して圧力計で測定してください。空気圧が高すぎる場合は、排気バルブを反時計回りに回して、空気を抜いてください。



ZCE0347

注意

- ・ホースとタイヤの接続が不十分な場合、空気が漏れたり、修理剤が飛び散るおそれがあります。
- ・破裂の危険があるので応急修理キット作動中は補修中のタイヤから離れてください。タイヤに亀裂や変形が発生している場合、ただちにコンプレッサーのスイッチを切り、修理を中止してください。
- ・バルブを介して修理剤を注入するため、圧力が600kPaに達することがありますが、異常ではありません。通常は、30秒ほどで下がります。

*タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。

アドバイス

- ・コンプレッサーは長時間使用すると故障につながるおそれがありますので、10分以上連続して作動させないでください。タイヤ空気圧を昇圧できない場合は修理できません。

10分以内に180kPaまで昇圧できない場合

- ・10分以内に180kPaまで昇圧できない場合は、タイヤがひどい損傷を受けているおそれがあります。

この場合は、本修理キットで応急修理することができません。日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。

☉JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

- ◎指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧できたら、コンプレッサーのスイッチを切り、電源プラグを電源ソケットから抜きます。ホースをバルブからすばやく取り外し、ホースに保護キャップを取り付け、バルブにキャップを取り付けます。



アドバイス

- ・ボトル内に残った液剤がこぼれないように、ボトルはボトルホルダーにつけたままにしておいてください。

- ⑩修理剤をタイヤ内に広げるため、10分間又は3km程度走行してください。80km/h以下の速度で注意深く運転してください。



注意

- ・空気を入れたあとは、ホースの口金が熱くなることがあります。やけどしないように注意してください。
- ・走行するときは、低速で慎重に運転してください。特にカーブや旋回時には注意してください。

- ⑪走行後、再度コンプレッサーのスイッチがOFF（「O」の位置）にあることを確認し、コンプレッサーのホースをタイヤのバルブに取り付け、コンプレッサーに付属している空気圧計でタイヤ空気圧をチェックしてください。

指定空気圧より低下していたら、再度指定空気圧まで昇圧してください。



注意

- ・空気圧が130kPa以下に低下したり、⑦～⑩の作業を繰り返しても空気圧が低下したりする場合は、本修理キットによる応急修理はできません。

運転を中止して日産販売会社又はJAFなどのロードサービスに連絡してください。

☉JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

⑫空気圧が低下していなければ、応急修理は完了です。すみやかに日産販売会社又は専門の修理業者まで慎重に運転してください。



アドバイス

- ・応急修理後の恒久修理の際、パンク穴を発見できないために恒久修理できないことがあります。そのまま走行を続ける場合は、こまめに空気圧をチェックしてください。頻繁に空気圧の低下がみられるときは、日産販売会社又は修理業者で点検を受けてください。



知識

- ・修理剤を使用したタイヤは、新しいタイヤに交換されることをおすすめします。修理・再使用される場合は、専門の修理業者と相談してください。
- ・ホイールは付着した修理剤をふき取れば再使用できますが、バルブは新しいものと取り替えてください。
- ・修理剤とホースは再使用できません。使用後は新しい修理剤とホースをお求めください。詳しくは日産販売会社にご相談ください。

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

2 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

3 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。
同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡します。